

# 会 議 録

## 1 会議名

令和2年度 第5回和田区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

（1）令和2年度地域活動支援事業（追加募集分）の採択結果について（公開）

（2）和田区の人口、世帯数等について（公開）

（3）和田区の地域課題について（フリートーク）（公開）

## 3 開催日時

令和2年10月15日（木） 午後6時30分から午後8時00分まで

## 4 開催場所

ラーバンセンター 第4研修室

## 5 傍聴人の数

3人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員：有坂正一（会長）、植木厚祐、片田和夫、金子良一、草間雄一、佐藤勝雄、  
佐藤 力、篠原精子、清水雅浩、高橋武弘、宮崎雅彦（副会長）、  
山岸優子、横田英昭

・事務局：南部まちづくりセンター 堀川センター長、小池係長、田中主任

## 8 発言の内容

### 【小池係長】

・平原委員を除く13人の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

・同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務めることを報告

### 【有坂会長】

・会議の開会を宣言

・会議録の確認：佐藤勝雄委員に依頼

次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

【堀川センター長】

- ・配布資料の確認
- ・次第に基づき、審議事項の確認

【有坂会長】

事務局の説明について質疑等を求めるがなし。

— 次第3報告（1）令和2年度地域活動支援事業（追加募集分）の採択結果について —

【有坂会長】

次第3報告（1）「令和2年度地域活動支援事業（追加募集分）の採択結果について」に入る。事務局より説明を求める。

【小池係長】

- ・資料No.1により説明

【有坂会長】

ただいまの事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

以上で次第3報告（1）「令和2年度地域活動支援事業（追加募集分）の採択結果について」を終了する。

— 次第3報告（2）和田区の人口、世帯数等について —

【有坂会長】

次第3報告（2）「和田区の人口、世帯数等について」に入る。事務局より説明を求める。

【小池係長】

- ・資料No.2により説明

【有坂会長】

ただいまの事務局の説明について、質問のある委員の発言を求める。

資料No.2の1の直近の人口及び世帯数について、10月1日現在の人口についての説明があったが、世帯数についてはどうか。

**【小池係長】**

現在、数値を持ち合わせていない。

**【横田委員】**

高齢者のひとり暮らし世帯が半数を割るくらいとの説明があったが、何に対しての半数なのか。

**【小池係長】**

ひとり暮らし世帯数のうち、半分弱が高齢者のひとり暮らし世帯数という意味である。

**【宮崎副会長】**

ひとり暮らし世帯は、何世帯あるのか。

**【小池係長】**

住民基本台帳では、和田区のひとり暮らし世帯は540世帯であり、そのうち、高齢者のひとり暮らし世帯は257世帯である。

**【有坂会長】**

他に質問のある委員の発言を求めるがなし。

以上で次第3報告（2）「和田区の人口、世帯数等について」を終了する。

一次第4議題（1）和田区の地域課題について（フリートーク）ー

**【有坂会長】**

次第4議題（1）「和田区の地域課題について（フリートーク）」に入る。

前々回の会議において、今後、地域協議会で自主的審議事項を協議する前段階として、和田区の課題を出し合い、地域協議会として検討すべき事項を整理したい旨を話した。本日は2グループに分かれ、和田区の地域課題についてフリートークを行う。会議の場ではなかなか意見しづらい委員もいると思うので、少人数

のグループでのフリートークとする。出た意見は正副会長と事務局でまとめ、次回以降の会議で示し、協議を進めたいと思う。今ほどの説明のとおり進めてよいかを諮り、委員の了承を得る。

事務局より進行等について説明を求める。

**【小池係長】**

- ・当日配布資料No.1、No.2により説明

**【有坂会長】**

事務局の説明について質疑を求めるがなし。

ではグループに分かれて、フリートークを開始する。

— 2グループに分かれてフリートーク（40分間） —

**【有坂会長】**

会議を再開する。両班とも、活発な意見交換があったように思う。

各班より5分程度で発表願う。A班から願う。

**【山岸委員】**

- ・近所にスーパーなど買い物をする場所がない。若い人たちは車で好きなところに行って買い物ができるが、高齢者はタクシーや自転車で買い物に行く。その時に転んだという話も聞くので、それらを踏まえて買い物をする場所が欲しい。
- ・交差点で事故が発生することがあるが、防犯カメラを設置すれば、万が一の事故だけでなく、犯罪が起きた時にも対処できるのではないかと。
- ・各町内でいろいろな催し物をしているが、町内だけでなく横の繋がりも大事にして、町内と町内、和田区全体でできる催し物を行ってはどうかと。
- ・釜蓋遺跡の施設ができたため、現在、吹上遺跡は影が薄れ、当初考えていたよりも整備されていない。コスモスの活動も行っているが、人集めや整備するのが大変である。牧区で行っているような灯籠祭り（灯の回廊）や雪のない時期にコスモス祭りに合わせて人を呼べたらいいのではないかと。
- ・上越妙高駅西口のアプローチでフリーマーケットをやったらどうか。新型コロナ

ナウイルスの影響で自由通路での農産物の販売も中止になっているかもしれないので、人を集めるために違った方法も考えてみてはどうか。

- ・小学校の春休みや夏休みなどの長期の休みにあわせて、上越教育大学の学生に講師として来てもらい、大和小学校やこどもの家で塾を開いたらどうか。家庭によっては塾に通えない子どももいるため、無償で上越教育大学の学生から来てもらったらどうか。
- ・夜に害獣が多く出る。たぬきやイノシシが出て電車が止まったこともあるそうだ。駆除してよいのか、悪いのか分からないが、駆除できないのか。
- ・農作業の時期に田んぼで使っているトラクターのタイヤについた土が、車道に落ちていることがある。トラクターなどが通れる道を、砂利道でもいいので、回り道のようなものがあるといいのではないか。
- ・これから先、地域協議会がどうなるか分からないが、予算がなくなった場合、今活動している事業はどうなるのか。

**【有坂会長】**

A班の発表について、質問や意見のある委員の発言を求める。

**【宮崎副会長】**

発表の中で、予算がなくなったらとあったが、地域活動支援事業の予算を指しているのか。

**【有坂会長】**

そのとおり。次にB班の発表を求める。

**【植木委員】**

- ・小学校の通学路に、グリーンラインが引かれている場所とまだ引かれてない場所がある。和田小学校区、大和小学校区ともに交通量が年々増えている道があるため、通学路に関してグリーンラインの延長をお願いしたい。
- ・県道板倉線（県道上越高田インター線）の白線（車道外側線）と下板倉橋の欄干の間が狭く危険なので、当該間を目立つ色で塗る等してほしい。
- ・中箱井地内の上越妙高駅前通りにあるポプラ並木の管理や、落ち葉等々の問題があると思う。これに関しては、ポプラ並木があることによって交通事故も起

きているとの話もあり、管理等の見直しが必要ではないか。

- ・先ほどの和田区に関するデータの話でもあったとおり、高齢者世帯が多い。しかも、ひとり暮らし高齢者世帯が多いので、そういった人の見守り支援も少し考えた方がよいのではないか。
- ・和田区にはいろいろな害虫が出るため、害虫対策支援を行ったらどうか。
- ・和田区の世帯数は増えてきているが、核家族などの世帯が増えており、昔は玄関のチャイムを押せば出てきてもらえたが、今は玄関のチャイムを押してもなかなか出てきてもらえない。地域コミュニティの欠如というか、横の繋がりが少なくなっているのではないか。もう少し地域として地域コミュニティの醸成を図っていくべきではないか。
- ・和田区の地域資源として上越妙高駅が挙げられる。5年経った今、開発が進んでいるところもあれば、なかなか進んでいないところもある。行政として今後、上越市の玄関口である上越妙高駅をどのような形で活用していくのか、そういった展望や市としての取組等について担当課から聞くなど、地域協議会が勉強する機会を設けた方がよいのではないか。
- ・上越妙高駅前の草取りや景観に関して、あまりよくない部分があるので、そういった管理体制に関して、もう少し考えた方がよいのではないか。
- ・和田保育園や大和保育園の施設の老朽化について、市は「老朽化していることは承知しているが、改修する予定は今のところない」との話があった。なぜ、改修する予定がないのか。今後、保育園、小学校の統廃合を含め、市の方針はどういったもので、どう考えているのか。その見解について市の担当課から話を聞きたい。
- ・総じていろいろな意見が出たが、最終的な結論としては、和田区の住民にとって安心・安全に過ごしていくにはどうしたらいいのか、ということと和田区地域協議会の中でもう少し深掘りをしてはどうか。先ほどの小学校の通学路や交通事故の件など、しっかり安心・安全に暮らしていけなければ、この地域の未来はないのではないか。その土台があって、例えば、上越妙高駅前の交流人口の増加や賑わい創出など、そういったものに繋がっていくのではないかとこの結

論になった。安心・安全、よりよい暮らしのためにどうしたらいいか、行政も含めて、現状等の報告も含めて1回話ができれば、との結論になった。

**【有坂会長】**

B班の発表について、質問や意見のある委員の発言を求める。

ポプラ並木は確かに落ち葉があり、道路の掃除も大変かと思う。あの並木のせいで実際に事故が起きたことはあるのか。

**【高橋委員】**

根元から小枝がものすごく伸びる時期がある。そうすると、見通しが非常に悪い。例えば、中箱井から上新バイパスや上越妙高駅前通りなどに出る道で、並木が交差点付近まであるため視界が悪く、右側から来る車にギリギリまで気づかないことがある。そのことを言っている。

また、落ち葉に関しては、毎年落ち葉の処分が結構苦労している。

**【有坂会長】**

他に委員からの意見を求めるがなし。

以上で各班からの発表を終了する。

次回以降、今回出た意見を基に地域課題について協議したいと思う。なお、本日出た意見は正副会長と事務局でまとめ、次回の会議で配布する。

以上で次第4議題（1）「和田区の地域課題について（フリートーク）」を終了する。

—次第5 事務連絡—

**【有坂会長】**

次第5「事務連絡」について、事務局に説明を求める。

**【堀川センター長】**

- ・ 次回の会議：11月19日（木）午後6時30分から ラーバンセンター 第4研修室
- ・ 配布資料

- ・(参考) 令和2年度地域活動支援事業(和田区)催し等予定表(10月下旬～11月分)
- ・ウィズじょうえつからのおたより
- ・まちづくり市民大学からの案内チラシ

【有坂会長】

事務局の説明について、質疑を求めるがなし。

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 南部まちづくりセンター

TEL : 025-522-8831 (直通)

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。